

質問日 令和7年12月10日（水）

質問順位1 金子 雄一 （一括質問・一括答弁式）

1 市長政策行政

- (1) 令和8年度の予算編成について
 - ア 予算編成の進捗状況
 - イ 新たな政策・事業
 - ウ 予算編成における着眼点
 - (ア)令和6・7年度の事業達成状況
 - (イ)財政状況
 - (ウ)各事業の予算配分
 - エ 来年度の方向性
- (2) 市役所開庁時間等の検討状況と今後の対応について
 - ア 検討状況
 - イ 検討課題・問題点
 - ウ 近隣市の動向
 - エ 事業の方向性

2 都市建設行政

- (1) 上尾道路と県道東松山鴻巣線の動向
 - ア 各事業の進捗状況
 - イ 問題点・要望事項
 - ウ 当面の動き

3 危機管理行政

- (1) 鴻巣市総合防災訓練等の実施状況について
 - ア 各種訓練の状況
 - イ 課題・問題点・改善点等
 - ウ 今後の取組

質問順位2 金澤 孝太郎 （一括質問・一括答弁式）

1 総務行政

- (1) 行政のまちづくりに重要な、公共事業の入札状況について
 - ア 工事案件及び物品案件の入札状況について

- (ア) 過去と比較した入札案件と入札参加事業者の推移について
- (イ) 一般競争入札と指名競争入札の入札動向について
- (ウ) 入札不調案件の状況について
- イ 市内事業者が受注できる環境整備について
- ウ 今後の工事案件及び物品案件の入札発注の見通しについて
- エ 複数年の業務委託契約での「スライド制」導入の取組について

2 市民生活行政

- (1) 令和7年度に終了を迎える「鴻巣市交通安全計画」について
 - ア 交通安全計画の全般的な目標達成の検証と今後の方向性等について
- (2) 自転車の安全利用の推進について
 - ア 児童・生徒や高齢者への安全教育指導の現状と今後の推進について
 - イ 令和8年4月から施行される自転車への交通反則制度（青切符）の導入と啓発活動について

質問順位3 藤村 孝志 （一括質問・一括答弁式）

1 環境・福祉行政

- (1) お墓について
 - ア 墓じまい及び無縁墓等に関する現状把握について
 - イ 墓じまい後の遺骨の行き先について
 - ウ 無縁墓対策について
 - エ 墓じまい費用の助成について
 - オ 終活支援との一体的な取組について
 - カ 情報提供と相談体制について

2 上下水道行政

- (1) ウォーターP P Pについて
 - ア ウォーターP P P導入可能性調査の進捗状況と課題認識について
 - イ ウォーターP P P導入による経費削減と財政効果の見通しについて
 - ウ 民間委託下における市民サービスの安全性確保とモニタリング体制について
 - エ 使用料設定や市民負担について
 - オ ウォーターP P Pにおける契約期間中のリスク分担について
 - カ ウォーターP P P導入における地域企業・地元雇用の参画確保について

質問順位 4 秋谷 修 (一括質問・一括答弁式)

1 財務行政

(1) 本市の財政状況

ア 財政力指数

(ア) 埼玉県内他自治体との比較 (県内順位、高位にある自治体と本市との違い等)

(イ) 指数低下の要因は

(ウ) 指数を上げるためには

イ 経常収支比率

(ア) 埼玉県内他自治体との比較 (県内順位、性質別歳出内訳区分別の割合の傾向)

(イ) 比率上昇の要因は

(ウ) 比率を下げるためには

(エ) 比率から見た本市独自施策や先進施策にかけられる金額の推移は

ウ 健全化判断比率

(ア) 埼玉県内他自治体との比較

(イ) 今後の実質公債費比率、将来負担比率の見通しは

エ 広報に掲載される本市財政状況の説明は市民にとって分かりやすいものとなっているか

オ 財政調整基金を当初予算編成時に取り崩さなければならなくなった経緯

質問順位 5 古山 大輔 (一括質問・一括答弁式)

1 健康福祉行政

(1) 献血事業について

ア 本市における献血事業に対する考えについて

イ 本市における献血事業に対する具体的な取組について

ウ 献血事業に対する本市の掲げる目標について

(2) 健康アプリについて

ア 本市が紹介しているコバトンALKOOマイレージに対する取組と利用者数について

イ 健康アプリ導入に対する本市の考えについて

(3) 聴覚障がいのある方が気軽に楽しめるイベントの創出について

2 環境経済行政

(1) コウノトリの2026年の繁殖と放鳥について

(2) ごみの分別について

ア リチウムイオン電池の処分の仕方について

イ ライターやスプレー缶の処分の仕方について